

定期点検とメンテナンスをしましょう。

メンテナンス不足によって、不具合が発生し、事故につながる可能性があります。

ギヤ・チェーンの摩耗



上図のギヤ類やチェーンが摩耗すると(特に上図の赤いギヤ)、チェーンがはずれ、転倒事故につながります。

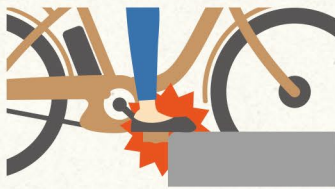
衝突や段差乗り上げによるフォークの変形



衝突や段差乗り上げにより、フォークの強度が低下したり、変形し、そのまま使用を続けると上記原因で転倒事故につながります。外観上異常がなくても、お近くの販売店での点検を実施してください。

ペダル、クランクへの衝撃による駆動ユニットの故障

ペダル、クランクへの衝撃が駆動ユニットに伝わり、トルクセンサーが故障し、正常なアシストが働かないことがあります。



水没、豪雨による電装部品の故障

水没や豪雨による浸水で、バッテリーやモーターが正常に動作しなくなることがあります。水没や豪雨時に駐輪場に放置していた場合、電源を入れず、お近くの販売店での点検を実施してください。



定期点検・整備が受けられるお店での購入をお勧めします。

初期点検

お買上げ後100km到達時
または2ヵ月以内

2回目

お買上げ後
6ヵ月以内

3回目

お買上げ後
12ヵ月以内

4回目以降

お買上げ後
6ヵ月毎

- ・定期点検・メンテナンスは必ず実施する。
- ・異常や故障の発見がおくれ、事故発生によるけがのおそれがある。
- ・部品の交換は、次の基準で実施する。
- ・ブレーキワイヤー・変速ワイヤーは、異常がなくても2年に1回は交換する。
- ・タイヤやブレーキブロックは取扱説明書に記載の基準で交換する。



警告

チェーンやギヤの駆動部品、ブレーキ部品はご使用頻度により経年劣化します。



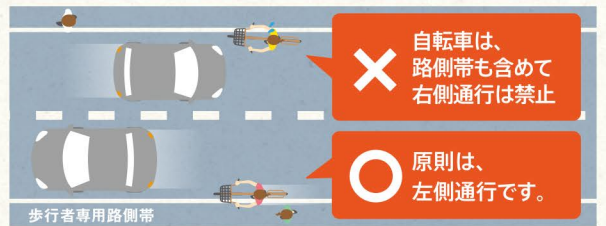
※定期点検・整備は有料です。
詳細は、お近くの販売店までお問い合わせください。

交通ルールを守りましょう。

自転車事故の原因の7割以上がルール違反です。交通事故を防ぐため、交通ルールを守りましょう。



いきなり飛び出さず、安全を十分確かめ、速度を落として走行しましょう。



自転車も車両の一種。原則は左側通行です。右側通行は法律違反になります。



ながら運転は、事故に遭ったり、歩行者にぶつかったり、危険です。



ながら運転は、被害者だけでなく、加害者になることも!



自転車も、飲酒運転は禁止です。



傘をさしながらの走行は大変危険です。



2人乗りは法律で禁止されています。

